

「にいがた農業応援ファンド」の取組み

J A グループ新潟では「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする J A 自己改革を不断の取組みとしていくため、令和 7 年度から令和 9 年度の 3 年間における農業者への支援パッケージとして、「にいがた農業応援プログラム」を展開しています。

柱となる事業の一つである「にいがた農業応援ファンド」では、令和 7 年度も 3 つの事業を継続し、農業者の課題克服に向けた取組みを支援しました。

農業者の皆さまより多数の申請をいただき、審査・抽選の結果、3 事業合計で 192 件・49,996 千円の助成を採択いたしました。

今後も、農業者の取組みを後押しする、より踏み込んだ支援に努めてまいります。

にいがた農業応援ファンド取組実績（令和 7 年度）（単位：件、千円）

事業名	採択件数	採択金額
園芸生産拡大支援（担い手向け）	100	20,495
園芸生産拡大支援（産地向け）	2	5,000
農業イノベーション応援	44	19,901
新規・親元就農応援	46	4,600
合 計	192	49,996



にいがた農業応援ファンドを活用して導入した農機具

令和 8 年度のプログラム実施内容

1. 「にいがた農業応援ファンド」の展開

直面する課題の克服にチャレンジする担い手のあと一步を応援し、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に寄与することを目的としたファンドを展開する。

（1）内容

課題克服にチャレンジする担い手に、必要な資金の一部を助成する。

（2）助成額

50 百万円

（3）助成対象事業

- ① 園芸生産拡大支援
- ② 農業イノベーション応援
- ③ 新規・親元就農応援

2. 担い手向け金融支援の提供

（1）「担い手支援資金」（愛称：アグリ V）の継続

借入当初 3 年間に於いて利子補給により実質金利負担が最大年 1.60% 軽減となるアグリ V の取扱いを継続する。

（2）アグリ B I G の継続

借入当初 5 年間に於いて、利子補給により実質金利負担が最大年 1.60% 軽減となる大規模投資向け資金アグリ B I G の取扱いについて、一部内容（融資限度額の増額、一先あたりの貸付金額の増額）を見直したうえで継続する。

（3）J A 新規就農応援資金の継続

借入当初 5 年間に於いて、利子補給により実質金利負担が最大年 1.00% 軽減となる新規就農者向け資金 J A 新規就農応援資金の取扱いを継続する。

3. プログラムの推進・支援体制の構築

（1）「担い手サポートセンター」との連携

中央会・連合会による事業横断的な担い手サポートセンターと連携し、担い手の多様なニーズへの総合的な対応に努める。

（2）専門家等の活用による相談支援機能の強化

担い手サポートセンターは、農業の現場に精通した専門家の活用により、担い手の相談支援に必要な体制を確保する。